



平成25年度「建設労働災害防止大会」を開催しました

飯豊山系砂防事務所工事安全協議会が、建設現場での事故防止に向けて、安全を再確認！

飯豊山系砂防事務所工事安全対策協議会（構成：飯豊山系砂防事務所及び事務所発注工事等請負者）では、建設労働災害の撲滅と安全意識の高揚を図るため、9月25日に小国町「おぐに開発総合センター」において「建設労働災害防止大会」を開催しました。

来賓として、米沢労働基準監督署長、小国警察署地域交通課長にご出席いただき、労働災害防止や交通事故防止に関わるご挨拶を戴きました。

大会では、本年の北陸管内工事事故の発生状況や傾向について副会長より説明があったほか、先に募集の「安全対策に関する標語」として協議会会員から応募のあった25編の中から3編の優秀標語が選定され、会長から表彰されました。

そして、会員代表（株）高橋工務店の後藤氏より、「安全宣言」が読み上げられ、建設現場での事故防止に向け更なる安全対策に努めて行くことを、出席者全員で確認しました。

また技術講習メニューとして、（株）加藤組の大野氏より「砂防コンクリートの黒色化の改善」について技術報告が行われました。

大会後半は『講演会』として、山形地方気象台の土砂災害気象官より「土砂災害警戒情報と特別警報について」をテーマにお話戴きました。最近の気象状等から会場内の関心も強く多数の質問が出されました。



大会宣言



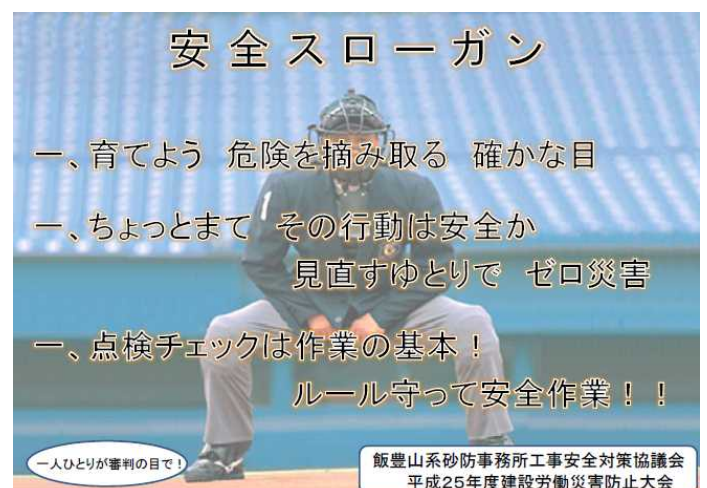
土砂災害気象官の講演



優秀安全標語の受賞者の皆さん



会場の様子



表彰された安全標語の3編